

消費者

「香りのマナー」を意識しましょう  
 ～柔軟仕上げ剤を使う時の注意～

毎日のようにCMなどで見掛ける柔軟仕上げ剤。衣類の風合いを柔らかく保つためだけでなく、衣類に自分好みの香りを付けたり、洗濯物の部屋干し臭を抑えるために使っているかたも多いと思います。

柔軟仕上げ剤は私たちが快適な生活を送っていく上でとても役に立つものですが、使用に当たっては注意が必要です。

■香りの感じ方は人それぞれ

最近では香りに特色のある柔軟仕上げ剤も多く販売されていて、その香りは家庭内だけでなく、さまざまな場所で感じられるようになっています。

香りの感じ方は人それぞれで、柔軟仕上げ剤の香りと心地良いと感じるかたがいる一方で、「他人の衣服や隣家の洗濯物



の香りが不快に感じる」というかたもいて、中には頭痛など体調不良を訴えるかたもいます。

■「香りのマナー」も意識を

柔軟仕上げ剤を使用する時は、香りの感じ方には個人差があることを念頭に、周囲への「香りのマナー」も意識しましょう。

柔軟仕上げ剤の使い過ぎは、香りが強くなり過ぎるだけでなく、衣類の吸水性が落ちたり、黒ずみの発生につながる場合もあるため、製品に記載された使用量の目安を守って正しく使用することが大切です。

また、商品を選ぶ際は、パッケージなどに記載されている「香りの強さの目安」を参考にしましょう。

柔軟仕上げ剤の「使用量の目安」表示のイメージ

※内容や数値は製品ごとに異なります

洗たく物量に応じた使用量の目安を守ってお使いください。

洗たく物量の目安	参考)水量の目安	使用量の目安	
		(キャップの目安)	衣料1kgに対し2ml
6.0kg	65L	1杯(40ml)	キャップ満額は約46mlです。
4.5kg	55L	0.8杯(30ml)	
3.0kg	45L	0.5杯(20ml)	
1.5kg	30L	0.3杯(10ml)	
洗いかけ	衣料0.5kg	3ml	



■問い合わせ

消費者センター(☎829・1234)